

第22回地域バス交通活性化セミナー

大規模災害を教訓とした 公共交通ネットワーク・サービスの構築

日時：平成31年3月22日（金） 13:30～17:15（13:00受付開始）

会場：くれ絆ホール（広島県呉市中央4丁目1番6号）

主催：国土交通省中国運輸局、呉市、（公財）交通エコロジー・モビリティ財団

共催：一般社団法人日本モビリティ・マネジメント会議

バス交通の活性化を考える場として、呉市において、地域バス交通活性化セミナーを開催します。バス交通に関心のある方（自治体担当者、交通事業者、市民の方など）ならどなたでも参加できます。皆様のご参加をお待ちしています！（入場：無料）

【プログラム】

13:30 開会挨拶

13:50 講演「災害発生後及び復興まちづくりにおける公共交通の役割」

名古屋大学大学院環境学研究科 教授 加藤 博和

14:50 講演「新たなモビリティサービスの実現に向けて」

国土交通省総合政策局公共交通政策部交通計画課 地域振興室長 三浦 良平

15:20 講演「公共交通を利用するメリットと課題」

呉工業高等専門学校環境都市工学分野 教授 神田 佑亮

15:50 休憩

16:00 パネルディスカッション「災害時公共交通が最大限活躍するためにすべきこと」

パネリスト：名古屋大学大学院環境学研究科 教授 加藤 博和

広島電鉄株式会社人財管理本部 副本部長 八木 康夫

公益社団法人広島県バス協会 専務理事 西川 雅己

広島県地域政策局地域力創造課 課長 山田 和孝

国土交通省総合政策局公共交通政策部交通計画課 地域振興室長 三浦 良平

呉市都市部交通政策課 課長 橋村 隆彦

コーディネーター：呉工業高等専門学校環境都市工学分野 教授 神田 佑亮

17:15 閉会挨拶

【開催趣旨】

平成30年7月豪雨によりJR呉線は土砂流入や斜面崩壊などにより長期に渡り運転見合わせの状況が続き、長い交通渋滞が発生するなどの問題がありました。そこで関係者で協議を行い、代替バスの運行や船舶への誘導などにより交通ネットワークの確保を行いました。

本セミナーでは、平成30年7月豪雨の経験などにより、災害時の交通ネットワーク確保のため、普段からの備えや公共交通があることの利点などを議論し、今後の交通ネットワークのあり方などを議論します。

会場アクセス（くれ絆ホール）



※セミナーの趣旨から鉄道やバス等でご来場下さい

<バス>

呉駅前のりば

・①番のりば

(21号 焼山熊野苗代線)

→呉市役所前下車

・⑨, ⑩番のりば (31号 辰川線)

→呉市役所前下車

<徒歩> 呉駅から約15分



参加申込書（第22回地域バス交通活性化セミナー）

【宛先】 Fax : 03-3221-6674 E-Mail : bus[at]ecomor.jp (※[at]を@に変換下さい)

事務局：公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団 交通環境対策部（担当：岡本・中道）

ご所属	(ふりがな) お名前	電話番号	E-Mail

※ご記入いただきました個人情報は、当財団の「個人情報保護方針」(<http://www.ecomor.jp/support/privacy.html>)に基づき、適切な管理を行い、本研修会開催にあたってのご連絡を行う場合にのみ使用させていただきます。

問合せ先：公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団 交通環境対策部（担当：岡本・中道） TEL:03-3221-7636 E-Mail:bus[at]ecomor.jp